

【経済トピック第8号】

在アゼルバイジャン日本大使館

2020年10月30日

アゼルバイジャン投資会社について

アゼルバイジャン投資会社(Azerbaijan Investment Company:AIC)は、非石油・ガス産業及び資本市場の発展を目的として2006年に設立された国営投資促進機関であり、国内企業(既存・新規)への投資を通じ、資金面から国内企業育成を支援することを目的としています。

アブドゥラエフ副社長から、同社の投資活動や日本企業への期待について話を伺いました。

文末に同副社長の連絡先を記しましたので、ご関心のある皆さまはコンタクト願います。

1 AICの投資活動について

AICの投資原則は、①商業的に有望なアゼルバイジャンの新規・既存事業に投資する、②非石油ガス部門を対象とする、③最大30%までの少数株主に留まる、④投資期間は5年～7年とする、というものです。AICが目標としている内部収益率は10%で、出口戦略(株式売却)としては、国内外の資本市場での売却、戦略的投資家や既存株主への売却を想定しています。

投資優先分野は、製造業、農業・食品加工、製薬、物流、再生可能エネルギー等です。これ迄に、セメント、製塩、鶏肉製品製造、造船等の企業に投資しました。外国企業誘致はAICの政策上重要な位置付けにあり、国内外の投資機関との協調融資も行っています。

アゼルバイジャンへ投資する外国企業は、AICからの出資を得ることにより、資金面の支援だけでなく、アゼルバイジャンでの事業展開・市場参入に際してのリスク低減、政府支援等のメリットを享受できます。

2 日本企業への期待について

日本企業には、アゼルバイジャンへの直接投資を計画される際、AICの支援が用意されていることを認識いただき、その活用を検討いただければ幸いです。また、AICは日本の政策金融機関や投資促進機関との連携にも関心を持っており、協調投資による企業誘致の可能性を追求したいと考えています。

(連絡先)

Murad Abdullayev

Deputy Executive Director

Azerbaijan Investment Company

E-mail: mabdullayev@aic.az

AIC ホームページ: <http://www.aic.az>

(以上)